

11月23日

テーマ：「家族の救い」

聖書箇所：使徒の働き16章16～34節

◆今日のみことば

主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。

使徒の働き16章33節

◆メッセージ

ピリピで宣教していたパウロさんとシラスさんは、お金儲けを願っている占いの師の仲間から訴えられて、牢屋に入れられてしまいました。パウロさんとシラスさんは、牢屋でも神さまに賛美と祈りをささげていました。その夜、地震が起こりました。牢屋の扉が開き、鎖が解けたにもかかわらず、誰も逃げ出さませんでした。看守をはじめみんな、パウロさんシラスさんのメッセージに聞き入りました。看守は、パウロさんとシラスさんの言葉を通してイエスさまを信じ、その後すぐにふたりを家族に紹介し、福音を



家族に届けます。看守の家族は、パウロさんたちからイエスさまのことを聞き、イエスさまが誰であり、何のために十字架にかけられたのか、十字架にかけられた後、どうなったのか、救われるために必要なことをすべて聞くことができたのです。そして、福音によってかえられたお父さんの変化に驚くとともに、届けられた福音を聞いて、自分たちもまことの神さまを信じる人になりたいと願い、それぞれが信じて、みなが救われたのです。



家族の救いは、ぼくたち、わたしたちの一番の願いです。わたしたちが本気でイエスさまを信じて救われたことを喜んで、イエス

さまのご命令に従う人となるとき、それが一番の家族に対する証となります。わたしたちは、自分で自分を変えることはできません。でも、神さまには不可能なことはないのです。わたしたちを罪の力から自由にしてくださった神さまの力を信じて、勇気をもって家族に福音を伝え続けましょう。

わたしたちがイエスさまを信じたら、自動的に家族も救われるというわけではありません。神さまが自分を用いてくださり、自分が救われたように、家族も必ず救われると信じ期待して良いのです。



ですから、家族の救いのために真剣に祈るとともに、自分自身がイエスさまのご命令に喜んで従う決意をし、まだ救われていない家族に喜んで伝えましょう。

◆お祈り

「家族の救いのために祈りつつ、イエスさまに従って生活できるようにお助けください。」

(小海キリスト教会牧師 荒籾実)